

目 標		中学年の目標	高学年の目標
身の回りの生活の中で人やものやこととの関わりを自分の問題としてとらえ、主体的に関わりながら学び続け、自分を成長させ、地域に発信・貢献しようとする子どもを育てる。		人やものやことと関わる中で、自分の問題としての課題を教師とともに見つけ、教科等で身に付けた資質や態度を生かしながら、目的にあった方法で課題を探索し、自分の教科等の学習に生かしたり生活を豊かにしたりすることができる子どもを育てる。	人やものやことと関わる中で、自分の問題としての課題を見つめ、教科等で身に付けた資質や態度を生かしながら、見通しをもって計画的に探索したり、試行錯誤しながら解決することを通して教科等の学習に生かしたり地域の発展に貢献しようとする子どもを育てる。
	課題の目標	中学年の内容	高学年の内容
環 境	身近な自然に関心を持ち、生活と環境問題との関係について自分の問題としてとらえ、よりよい環境の保全や創造のために進んで行動し、自然を愛し大切にすることを育てる。	ア 身近な自然に進んで親しみ、自分にとって大切なものであることに気付く。 イ 身近な環境問題について知り、自分と生活との関わりに関心を持つ。 ウ 環境の保全やよりよい環境の創造を目指した地域における活動や取り組みについて理解をするとともに自分ができることを実践しようとする。	ア 身近な自然の豊かさを実感するとともに、自分もその中で生きていることに気付く。 イ 環境問題と自分と生活との関わりについて理解を深め、地域の中における自然とのとも生について考える。 ウ 環境の保全やよりよい環境の創造を目指した地域での活動や取り組みについて理解を深めるとともに自分の生き方を振り返り、日常的に実践しようとする。
		ア 身近な高齢者、年少者、障害者などについて理解し、自分も温かい気持ちで接することの大切さに気付く。 イ さまざまな人の置かれている社会状況について身近な配慮や工夫を知り、自分ができることはないか話し合い、実践しようとする。	ア さまざまな人々が生き甲斐を持ち、助け合って生きていることを理解し、他者を尊重し思いやりの心で接しようとする。 イ 福祉社会の現状と課題に気付く、充実した福祉社会を実現するために、自分にできる活動を考え、進んで取り組もうとする。
健 康	生きる素晴らしさや生命の大切さに気付き、自分や他人の生命を尊重する心を持ち、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。	ア 健康で安全な生活を送るために欠かせない基本的な生活習慣について考え、理解したことを自分の生活に実践しようとする。 イ 自分の成長を振り返る活動を通して、生きる素晴らしさや生命の大切さに気付き、生命を大切にしようとする。	ア 病気やけがの予防、事故防止について理解したことを自分の生活の改善に役立て、心身ともに健康な生活を過ごすように努力しようとする。 イ 生命誕生のメカニズムを学ぶことにより、自分の命が周りの人々とのかかわりの中で育まれてきた尊いものであることを知り、自分や他人の生命をいづくしむ心をもつ。
		ア 外国語に関心をもつとともに、外国の人とコミュニケーションを図り、進んで関わりを持つようとする。 イ 自分の国やさまざまな外国の歴史や文化について理解をするとともに、自分の国と他国の文化の違いに関心を持つ。 ウ 自分の国の文化も異文化もともに尊重しようとするとともに、だれとでも仲良く助け合おうとする。	ア 積極的に外国の人と交流を図り、相手の気持ちを考えながら、自分と相手との関わりを深めようとする。 イ 自分の国や他の国々の歴史や文化について理解を深めるとともに、自分の国や他の国々のそれぞれのよさに気付く。 ウ 自国の文化も異文化もともに尊重しようとするとともに、地球市民として国際社会の中でともに生きていこうとする。
情 報	多くの情報の中から自分に必要な情報を収集・選択・整理し、生活に生かすとともに責任ある情報を発信することができる資質や態度を育てる。	ア パソコンを使って必要な情報を収集したり作品を作ったりする活動を通してその特徴や可能性を知る。 イ 自分にとって必要な情報を「知的財産」や「個人情報」に気を付けながら適切に収集して、選択しようとする。 ウ 収集・選択した情報を、適切に処理して自分の生活に生かそうとする。	ア ホームページ等を通して、表現の場を広げるとともに「知的財産」や「個人情報」マナーの大切さについて理解する。 イ 多様な情報源を用いて、多くの情報の中から課題に対して必要な内容を選択して整理したり、発信したりしようとする。 ウ 収集・選択・整理した情報を適切に処理して、自分の生活に効果的に活用しようとする。
		ア 地域の歴史や伝統、文化、産業、生活習慣などの特色について知り、それらやそこにかかわる人々が地域を支えていることに気付く。 イ 自分も地域社会の一員であることに気付き、地域のために自分ができることを考えて実行しようとする。	ア 地域の歴史、伝統、文化、産業、生活習慣や地域で問題とされていることについて理解することができる。 イ 地域のことを誇りに思い、地域の一員として、地域のために自分たちが貢献できることを考え、地域に働きかけようとする。
進 路	働く喜びや苦労、こだわりについて理解するとともに、自分の将来について考えて生きようとする資質や能力を育てる。	ア 地域の仕事について知るとともに、そこで働く人に関心を持ち、働くことの意味について考えようとする。 イ 身近な人々の仕事を知り、その仕事は自分を含め家族の生活を支えていることが分かる。 ウ 今の自分を見つめ、自分のよさに気付き、自分の夢に向かって毎日楽しく生活しようとする。	ア 地域の人とともに働くことを通して、働くことの喜びや苦労、こだわりを実感し、働く意義について考えようとする。 イ 出会った人の職業や生き方に関心を持ち、その人の姿を見ながら、自分の生き方について考えようとする。 ウ 今の自分を振り返ることで、これからの自分の生き方について考え、未来に向かって自己を高めていこうとする。